

協会案内

Association Profile



私たち、日本アミューズメント産業協会は
ゲームセンターやゲームコーナー、遊園地などの
アミューズメント施設に携わる事業者が、
業界の調査、技術の開発、情報の収集・提供などを通じて
業界の健全性を保ち、安全安心な余暇を提供できるよう活動しています。

この活動を通じてアミューズメント産業の振興、
さらには我が国産業の発展と国民生活の向上に寄与することを目的に
設立されました。

先端技術を積極的に導入した遊園施設やアミューズメントマシンが、
施設での丁寧なおもてなしにより提供されるサービスが、
アトラクションやゲームのプレーを通じたよろこびや達成感が、

ご利用いただく皆様の記憶に残る体験となるよう、
業界を挙げて努力して参ります。

会長 里見 治

協会の事業活動案内

1. 事業環境の整備

健全なアミューズメント産業娯楽産業の確立

公序良俗に反するゲームマシンや営業方法を排除するため、各種の自主基準を定めて健全な娯楽の確立に努めています。ゲームマシンやプライズ(クレーン機などの景品)には表示マーク制度を実施し、不適切な製品の流通を禁止しています。

アミューズメント施設における安全の確保

万が一にもあってはならない事故を未然に防止するため、様々な角度からアミューズメント施設における安全に関する調査研究を行っています。「アミューズメントマシンの安全確保ガイドライン」の発行などを通じて業界全体に向けた安全確保意識の統一、理解促進を図っています。

業界環境の調査・情報収集提供

業界の市場規模調査や利用者へのアンケート調査などを積極的に行い業界動向を把握、また、海外市場の状況調査などの情報を収集し提供しています。

2. 業界活性化

シンポジウム・セミナーの開催

業界に関連する法令の改正などに併せ各種勉強会やセミナーを実施しています。また、機械のメンテナンス、機械の有効利用や営業施策の成果向上に関するセミナーも開催し、会員から好評価を得ています。

「ゲームの日」などのイベントによる業界活性化

毎年11月23日を「ゲームの日」に定め、全国統一イベントやゲームを通じた社会福祉活動を実施して、アミューズメント施設をより身近な存在とするための活動を行っています。

ジャパンアミューズメントエキスポの開催

アミューズメント産業の唯一の展示会である「ジャパン アミューズメント エキスポ(JAEP0)」を毎年開催し、当産業界のビジネスの隆盛を図るとともにエンドユーザーの皆様にも最先端のアミューズメントマシン、そして空間をプレゼンテーションしています。

海外展開促進に向けた取り組み

メーカーおよび施設運営事業者の海外展開促進に向け、海外の関連法令や慣習、現地営業者の情報などを収集提供しています。

3. コミュニケーション

ホームページ・広報誌による情報発信

JAIAおよびJAPEO公式ホームページにより、業界概要、会員名簿、各種情報の提供を行っています。今後、会員店舗のデータベースやエンドユーザー向けイベント情報の積極的な発信を行う予定です。また、月刊の業界広報誌「JAIAプレス」を通じて業界動向や行事の案内を業界内外にお伝えしております。

JAIA公式ホームページ

<https://jaia.jp>



JAPEO公式ホームページ

<http://www.jaepo.jp>



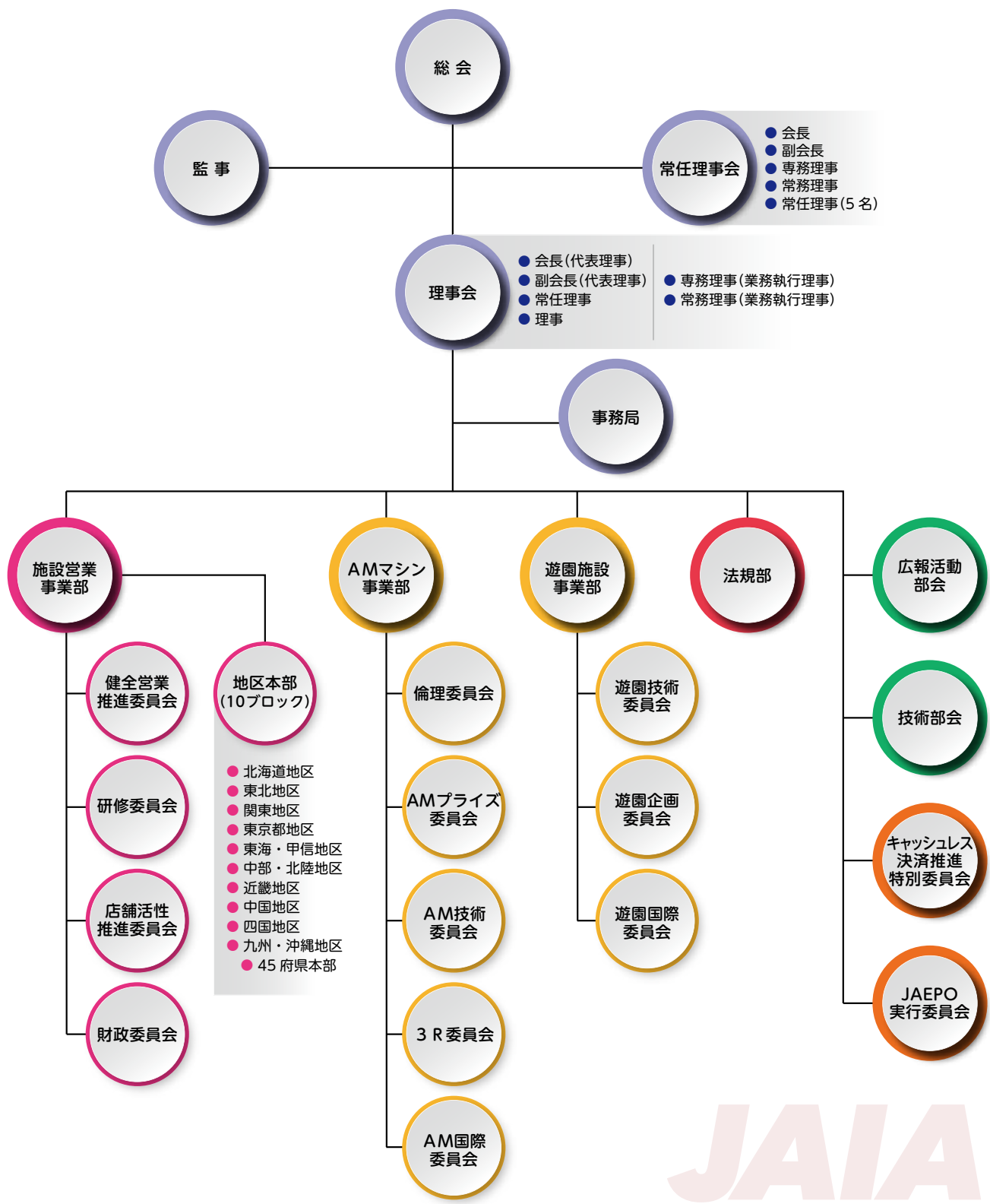
内外関係団体との積極交流

家庭用ゲーム業界や遊園地業界などのアミューズメント産業に隣接する産業の団体との交流を重ね、それぞれの産業振興に向けた情報交換を行っております。

関係官庁との緊密な連携

アミューズメント産業界の事業分野は多岐に亘っています。このため警察庁、経済産業省、国土交通省、中小企業庁、資源エネルギー庁、文化庁、特許庁、消費者庁など関係する多くの官庁との緊密な連携をもって協会活動を行っています。

一般社団法人 日本アミューズメント産業協会 (JAIA) 組織図



JAIA

施設営業事業部 事業活動案内

青少年問題への取組

青少年問題への取り組みは私たちの重要な活動のひとつです。各行政機関や団体と連携して青少年対策を研鑽し、非行防止活動に取り組んでいます。

青少年指導員養成講座

(社)青少年育成国民会議(昭和61年度～平成20年度開催まで)及び(公財)全国防犯協会連合会(平成22年度より)の協力を得て全国から選ばれた代表者を対象に、ゲームセンターでの青少年との接し方等を学ぶための研修会を毎年開催しています。受講修了者は「AOU青少年アドバイザー」として地域社会で活躍しています。



青少年の非行防止・健全育成運動などへの協賛を通じた社会貢献活動

青少年の非行防止や健全育成に資するための社会貢献活動を積極的に行っております。平成18年には永年の活動実績に基づき(社)青少年育成国民会議より、感謝状を贈呈されました。



主な連携団体

- ・全国防犯協会連合会
- ・全国風俗環境浄化協会

店舗管理者研修会

各地区ごとに、全国風俗環境浄化協会(公益財団法人全国防犯協会連合会)との共催で開催しています。参加者は店舗管理者としての業務を研修し、それを踏まえて従業員の資質の向上と健全な営業について学んでいます。



全国青少年健全育成強調月間への全面協力

内閣府が中心となって毎年展開している「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」に協賛団体として参加し、啓蒙ポスターを会員店舗に掲示しています。



地域社会との交流

私たちの営業は、地域社会の理解と信頼の上に成り立っています。地域社会との活発な交流、地域社会への奉仕、ファン感謝イベント等を通じて地域社会との共生に心を配っています。

地域懇談会

地域ごとに青少年の健全育成に携わる行政機関、青少年団体、学校関係者の方々との懇談会を開催。ゲームセンターのあり方について関係者からのご意見を拝聴し、店舗運営に活かすとともに相互理解を深めています。



地域社会への奉仕

各地区・各県本部では社会福祉施設を対象にアミューズメントラヴ・エイドとして会員店舗へ招待するなど、地域社会への奉仕活動を積極的に行っています。

- アミューズメント文化の発展をめざし、ゲームを楽しみ、ゲームをより身近に感じていただくとともに、ファンの皆様への限りない感謝の意を込めて11月23日を「ゲームの日」に制定し、この日を中心に様々なファン感謝イベントを展開しています。



こども110番

会員は「こども110番」の運動を推進し、会員店舗が地域社会への貢献に向けて取り組んでいます。



AMマシン事業部 事業活動案内

知的財産権の確立

ゲームプログラムの著作権やゲームマシンの工業所有権など知的財産権の保全に努めています。官公庁や海外の団体とも協力しながら、問題が生じないようにするための予防活動、問題が発生した際に迅速に対応出来る対策活動を行っています。



電子マネーやQRコードによる料金決済への取り組み

アミューズメント施設をご利用される皆様の利便性を向上させるため、電子マネー等を活用した決済が普及するよう検討を重ねています。



技術研究と標準化

基板と筐体間の接続規格や電子マネー決済端末の接続規格など、製品の標準化を推進し、アミューズメント産業の事業環境の整備に努めています。

また、アミューズメントマシンのJIS規格化により、工業規格としての標準化を達成しました。



アミューズメント機器のリサイクルシステムの確立

業界の社会的責任や地球環境の保全に向け、機器のリサイクルシステムの構築に向けた調査研究、情報の提供を行っています。



遊園施設事業部 事業活動案内

遊園施設事業部の活動 - 「安全」への取り組み -

遊戯施設安全管理講習会

遊戯施設の安全確保はハード・ソフト両面における安全対策が必要で、特に最近では多種多様となり、運動形態も多様化・高度化しているところから遊戯施設を維持・管理する方々向けとして当協会設立以来行っている重要な活動の一つです。



各種遊戯施設関係図書の作成・頒布

遊戯施設の安全対策の一環として遊戯施設関連図書を作成し、会員はもちろんのこと遊園地を含む関係企業に頒布し、遊戯施設の安全運行等の一助となる事業を行っています。



【遊戯施設関係図書】

- ◎遊戯施設 定期検査マニュアル 2017
- ◎遊戯施設 定期検査マニュアル (補足)
- ◎遊戯施設 セーフティダイジェスト
- ◎知っておきたい 遊戯施設の基礎知識

遊戯施設の安全標識 (ステッカー) の作成・頒布

遊戯施設の安全対策として視覚的効果として次のような安全標識 (ステッカー) を作成し、会員はもちろんのこと遊園地を含む関係企業に頒布し、遊戯施設の安全運行等の一助となる事業を行っています。

【遊戯施設の安全標識 (ステッカー)】

- ◎「禁止」事項 …… 酒気帯び、物投げ・物落とし
- ◎「危険」事項 …… 柵越え、マフラー、立ち上がり、乗り出し
- ◎「注意」事項 …… 足元、頭上、安全バー (ハーネス)、安全バー (膝抑え)、安全ベルト



国内・海外関係団体との交流



(一財)日本建築設備・昇降機センター、東・西日本遊園地協会、日本ウォータースライド安全協会をはじめとする遊戯施設の団体並びにアメリカの国際的な遊戯施設・遊園地の団体であるIAAPA、韓国のKAAPA等との情報交換や共同事業などで遊戯施設の安全についての情報の交換等の事業を行っています。

協会概要

協会の目的と事業について

目的

アミューズメント産業に携わる会員相互の連携協力によりアミューズメント産業及び関連産業の発展を推進するとともに、アミューズメント文化の振興を図り、もって我が国産業の発展及び国民生活の向上並びに少年の健全な育成その他公共の安全と秩序の維持に寄与することを目的とする。

定義

「アミューズメント産業」とは、アミューズメント施設で使用される業務用アミューズメント機器及び遊園地等に設置される大型遊戯機器等、人々が遊び楽しむ機械器具及び装置並びにその関連製品(以下、「アミューズメント機器等」という。)の製造・販売業及び、これらを用いた施設の営業並びにその他これに関連する事業を行う経済活動をいう。

事業

1. アミューズメント産業に関する調査研究及び業界統計の作成
2. アミューズメント産業に関する技術の開発研究・標準化の推進
3. アミューズメント産業に関する施設営業の適性化の推進、並びに青少年健全育成活動への貢献
4. アミューズメント産業に関する情報の収集及び提供
5. アミューズメント産業に関する展示会、講習会、研修会等の開催
6. アミューズメント産業に関する関係官庁その他関係機関との連携
7. アミューズメント産業に関する内外関係機関との交流の促進
8. アミューズメント産業に関する安全性の維持及び品質の向上施策の推進
9. アミューズメント産業に関する登録の推進

会員

正会員 アミューズメント機器等の製造及び販売並びにこれらを用いた施設の営業をする法人及び個人
賛助会員 正会員に該当しない者で、この法人の目的に賛同し、その事業に協力しようとするもの

一般社団法人 日本アミューズメント産業協会（JAIA） 役員名簿

| | |
|--------|---|
| 名誉顧問 | 里見 治 株式会社 セガ 取締役名誉会長 |
| 会 長 | 山下 滋 株式会社 セガ 常務取締役 |
| 副会長 | 田村 雅壽 株式会社 タイトー 取締役常務執行役員 |
| 専務理事 | 柴田 健 一般社団法人 日本アミューズメント産業協会 |
| 常務理事 | 小竹 幸浩 一般社団法人 日本アミューズメント産業協会 |
| 常任理事 | 川崎 寛 株式会社 バンダイナムコアミューズメント 代表取締役社長 |
| | 中川 実 三精テクノロジーズ株式会社 取締役会長 |
| | 内田 慎一 株式会社 友栄 代表取締役社長 |
| 理 事 | 今泉 元秀 株式会社 カプコン 常務執行役員 |
| | 上野 聖 株式会社GENDA GIGO Entertainment 代表取締役社長 |
| | 上田 和弘 株式会社 アスモ 代表取締役社長 |
| | 岡田 拓志 株式会社 ゼムス 取締役会長 |
| | 沖田 勝典 株式会社 コナミアミューズメント 代表取締役社長 |
| | 梶 修明 プレビ株式会社 代表取締役社長 |
| | 佐藤 隼夫 システムサービス株式会社 代表取締役会長 |
| | 高島 省吾 泉陽興業株式会社 専務取締役東京支社長 |
| | 田坂 吉朗 フリュー株式会社 会長 |
| | 筒井 雅久 株式会社 アミパラ 取締役会長 |
| | 長友 伸二 株式会社 ルルアーク 代表取締役社長 |
| | 長松 芳男 サノヤス・ライド株式会社 代表取締役社長 |
| | 藤原 徳也 株式会社 イオンファンタジー 代表取締役社長 |
| | 宮本 和彦 株式会社 共和コーポレーション 代表取締役社長 |
| | 湯之前輝寿 株式会社 ラウンドワン 運営企画本部部長 |
| 以上 23名 | |
| 監 事 | 功刀 榮夫 功刀榮夫税理士事務所 税理士 |
| | 今野 創 株式会社ソユー 代表取締役会長 |
| 以上 2名 | |

アクセスマップ



名都営新宿線・東京メトロ有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 A3出口から徒歩6分

JR線 市ヶ谷駅から徒歩8分

東京メトロ半蔵門線・東西線 九段下駅 2番出口から徒歩11分

一般社団法人日本アミューズメント産業協会 (JAIA)

住所 〒102-0074 東京都千代田区九段南3-8-11 飛栄九段ビル 8F

電話番号 03-6272-9030(代表)

E-mail info@jaia.jp

営業時間 9:15～17:15(土・日・祝祭日・年末年始を除く)